

小美玉市議会令和8年第1回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
3月4日	代表 質問 1	創生小美玉 真家 功	<p>1. 令和8年度市政運営の基本方針（3本柱）について (1) 基本方針1「物価高騰対策」について ①国の重点支援交付金の活用 ②上水道の使用料減免方策 (2) 若者世代への支援強化について ①「おみたまっ子応援パッケージ」の具体的拡充・強化対策 (3) 新まちづくりの推進について ①茨城空港前エリアの新交流拠点整備内容 ②JR羽鳥駅前エリアの新交流拠点整備内容 ③小美玉市第3次総合計画のビジョン</p> <p>2. 小美玉市第2次総合計画の5つの基本目標に基づく主要施策について (1) 第1基本目標「みんなの力で磨くまちづくり」について ①国際交流推進室の設置 ・台湾との教育、経済等の交流促進 ・多言語音声翻訳機の導入 ②文化ホールの在り方検討委員会の具体的検討内容 ③スマート窓口の内容と開庁時間の短縮 (2) 「人を育てる学びの場づくり」について ①幼稚園・保育園の給食費負担軽減内容 ②小河城跡地、小川図書館・資料館整備内容 (3) 第3基本目標「誰もがいきいきと暮らせる社会づくり」について ①医療相談無料アプリの内容 ②保育所等巡回支援事業の内容 ③福祉総合相談センターの設置と重層的支援体制整備事業の具体的内容 ④高齢者福祉の充実（補聴器購入費助成） (4) 第4基本目標「仕事と暮らしを創造する環境づくり」について ①先進技術導入支援事業の拡充内容</p>
3月4日	代表 質問 2	令和会 香取 憲一	<p>I. 令和8年度市長施政方針における3つの基本的な考えについて 1. 物価高騰対策について (1) コンビニ等において、各種証明書の発行手数料を減免する事業において、マイナンバーカードをお持ちでない市民の方々に対する独自の施策はどうか見解を求めます。 (2) 市長のお言葉でもありました山田方谷先生の「土民撫育」「もの」と「こころ」の幸せを迫及する理念の素晴らしさにおいて、「若者世代への支援強化」を待ち望む子育て世代の市民の皆さんへ改めて市長の施策に対する事も含めてメッセージをお願いします。</p> <p>II. 第2次総合計画の5つの基本目標に基づく主要施策の取組について 1. 「みんなの力で磨くまちづくり」について (1) 「文化ホールのあり方検討委員会」設置について、市長の方向性と思いを改めてお伺い致します。 (2) DX推進において、職員人件費の具体的、段階的削減計画はあるのか見解を伺います。 2. 「人を育てる学びの場づくり」について (1) 子ども第3の居場所の創設は、教育と福祉がワンチームとなるモデルケースになり得ると思いますが、この運用と統括には「官民連携」の視点は不可欠であると思います。運営も含めた組織づくりに対する見解を伺います。 3. 「誰もがいきいきと暮らせる社会づくり」について (1) 子どもの発達支援専門員の保育園への巡回相談支援事業において、将来的に5歳時検診等（現状医師確保が未だ課題と認識）へつなげていく事と推察しますが、見解を伺います。 (2) 新設される福祉総合センターについて、組織と人材の基準体制は万全か見解を伺います。 4. 「仕事と暮らしを創造する環境づくり」について (1) スマート農業推進について、これまでの農業従事者の皆さんのスマート農業に対する反応の現状及び機運は醸成されているか見解を伺います。 (2) 定額タクシー「おみタク」は、市民の皆さんが待ち望んでいる事業と認識していますが、1回目の実証運行によって抽出された課題を元に、2回目の実証運行となりますが、市民の皆さんの期待に応えつつ、今後の「おみタク」をどのような完成形にしていく思いなのか、見解を伺います。 5. 「安全・安心な生活を支える体制づくり」について (1) 防災ハザードマップの改定において、「自助」と「共助」はやはり確立された「公助」が明確に市民の皆さんに周知、理解をされてこそ各実共に成されるものと認識しています。この観点からやはり各種災害を想定した「災害対策本部機能訓練」及び市民の参加の「総合防災訓練」を数年に一度でも定期的な訓練実施は必要不可欠であると想いますが、見解をお伺い致します。</p>

小美玉市議会令和8年第1回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
3月4日	3	戸田 大我	<p>1. 小児医療のオンライン診療の整備状況について 昨年3月定例会において取り扱った当案件について、市の取り組み状況を伺いたい。 ①その後の体制整備の進捗状況について ②体制整備をする上での課題について ③今後施策としての展望について</p>
			<p>2. 部活動の地域移行に伴う費用負担の軽減について現在、本市では部活動の地域移行について実証事業等を実施しているところであるが、取り組み状況を伺いたい。 ①現在の状況について ・現在実施している市の取り組みの状況 ・本市の部活動等の実態 ②課題について ・課題はどのようなことか ・実証事業を経て、今後の取り組みの方向性は ③地域移行を実施していく上での費用負担軽減策の方向性について ・現在（従来から）の費用負担の軽減策の内容 ・今後想定される負担軽減についてのニーズは</p>
			<p>3. 市内消防署の適正配置について 今後取り組むべき課題である、消防署の適正配置について、市の考えを伺いたい。 ①現在の消防署運営の課題について ②将来的な消防署の適正配置をどのように考えているのか</p>
3月4日	4	谷仲 和雄	<p>1. 重層的支援体制の整備について (1) 福祉総合相談センターの位置付けと包括的相談支援・多機関協働事業の進め方について (2) 世代や属性にかかわらず重層的支援・包括的相談支援業務と介護保険制度に基づく地域包括支援センター業務との区別について</p>
			<p>2. こども計画 こどもの居場所づくりについて (1) こどもの居場所づくりに資する事業活動等における評価方法については、定量的評価は馴染まないことから、定性的評価が原則と考えますが、市の見解を求めます。</p>
			<p>3. 市民協働における情報の共有について (1) 市民協働で「あたりまえ」とされる情報の共有について、市民との対話を通しての情報の共有が図られていますか。</p>
			<p>4. 対話力向上のための職員人材育成メソッドの確立と報告・連絡・相談の徹底について (1) 対話力向上を図るため、日常業務を通しての職員人材育成メソッドの確立が必要と考えますが、市の見解をお聞きします。 (2) 業務における「報告」・「連絡」・「相談」の徹底について、全庁的な取り組みはどのようになっているか、現状をお聞きします。</p>
			<p>5. 令和7年度 基金繰替運用の状況、及び一時借入れ予定について (1) 実質的な財政状況ともいえる年度の資金繰りの健全性という観点から、令和7年度における基金繰替運用の状況と一時借入れ予定についてお聞きします。</p>

小美玉市議会令和8年第1回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
3月5日	8	福島 ヤヨヒ	1. 補聴器購入補助について (1) 補助制度の詳しい説明を (2) 難聴早期発見のための検診制度の確立を
			2. 農業用廃プラスチックについて (1) 回収負担金高騰の理由について (2) 補助制度の存続は (3) 十分な周知はされているか
			3. 野焼き対策について (1) 野焼き対策の現状と課題について (2) 野焼き等、火災予防の周知徹底を
			4. 自然エネルギーの活用について (1) 公共施設の太陽光パネル設置状況は (2) 他の自然エネルギー利用を含め今後の活用についての対策は
			5. 職員のやる気をはぐくむ人事体制について (1) 早期退職者の現状と課題について (2) スキルが活かせる部づくりを (3) すべての職員が正規雇用される社会に
3月5日	9	山崎 晴生	(1) 介護報酬における地域区分の現状と本市の対応について 介護報酬の地域区分は、公務員の地域手当に準拠して設定される制度とされていますが、本市の地域区分の現状及び行政職員の地域手当との関係を整理するとともに、県内・隣接自治体との区分状況を踏まえた本市の介護基盤への影響について検証する必要があると考えます。そこで、以下の観点から質問します。 ①本市の地域区分及びその根拠について ②地域区分が介護人材確保及び事業運営に与える影響について。 ③今後の検討及び国への対応方針について。
			(2) 市営住宅長寿命化計画策定後の進捗及び今後の方向性について 令和7年3月に策定された公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の解体・統合を含む再編が進められていると思います。そこで、計画策定後の取組状況及び今後の基本的な方向性について以下の観点から質問します。 ①計画策定後の進捗状況及び今後の実施工程について。 ②将来の管理戸数の見通し及びその根拠について。 ③解体及び改修事業に係る総事業費の見通し並びに国庫補助の確保方針について。